

様式第 23 号 (第 74 条関係)

温室効果ガス削減計画書

令和 年 月 日

広島県知事様

提出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

広島県生活環境の保全等に関する条例第 100 条第 1 項の規定により、温室効果ガス削減計画書について、次のとおり提出します。

事業所の名称			
事業所の所在地			
計画の内容	別紙のとおり		
連絡先	担当部署： 担当者氏名： 電話番号： (e-mail :)		
※受理年月日	年 月 日	※整理番号	
※備考			

- 注 1 計画の内容については、別紙によることとして、規則第 74 条第 1 項に掲げる事項及び対象期間について記載するものであること。
- 2 ※の欄には、記載しないこと。
- 3 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 とすること。

別紙

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

(2) 事業所の所在地

(3) 業種

(4) 事業所位置図
別紙のとおり

2 計画の期間

3 計画の基本的な方向



4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度 平成（ ）年度	直近年度 令和（ ）年度
二酸化炭素		

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度 平成（ ）年度	直近年度 令和（ ）年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度 平成（ ）年度	直近年度 令和（ ）年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF ₆ NF ₃)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（%）

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 () 年度)	削減目標		目標年度 (令和 () 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂				
非エネルギー起源CO ₂				
メタン				
一酸化二窒素				
その他 温室効果ガス				
温室効果ガス 実排出量総計				
温室効果ガス みなし排出量				
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量(t-CO₂)、原単位量(kg等)、削減率(%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 () 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (令和 () 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂							
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量							
エネルギー消費原単位 (原油換算k1)							
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置及び目標並びに具体的な取組

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項目	数値目標	具体的な取組
1			
2			
3			
4			

※ 「原単位」で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること。

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項目	数値目標	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法

(1) 推進・点検体制

--

(2) 実施状況の点検・評価

(3) 計画書等の公表